

**学校教育
が劇的に
変わる!**



Internet

クラウド活用による各種教材、
学習ツール、データ等の共有

指導力向上
働き方改革
教員全体の

高速大容量
ネットワーク

家庭学習

大学、研究機関など

これまでの教育実践の蓄積

× ICT

=

学習活動の一層充実
主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善

一人一人が主役!!

「1人1台端末」ではない環境

一斉学習

- ・ 教師が電子黒板等を用いて説明し、子供たちの興味関心意欲を高めることはできる



学びの
深化

個別学習

- ・ 全員が同時に同じ内容を学習する（一人一人の理解度等に応じた学びは困難）



学びの
転換

協働学習

- ・ グループ発表ならば可能だが、自分独自の意見は発信しにくい（積極的な子はいつも発表するが、控えめな子は「お客さん」に）



「1人1台端末」の環境

- ・ 教師は授業中でも一人一人の反応を把握できる
→ 子供たち一人一人の反応を踏まえた、双方向型の一斉授業が可能に



- ・ 各人が同時に別々の内容を学習できる
・ 各人の学習履歴が自動的に記録される
→ 一人一人の教育的ニーズや、学習状況に応じた個別学習が可能に



- ・ 一人一人が記事や動画等を集め、独自の視点で情報を編集できる
・ 各自の考えを即時に共有し、共同編集ができる
→ 全ての子供が情報の編集を経験しつつ、多様な意見にも即時に触れられる

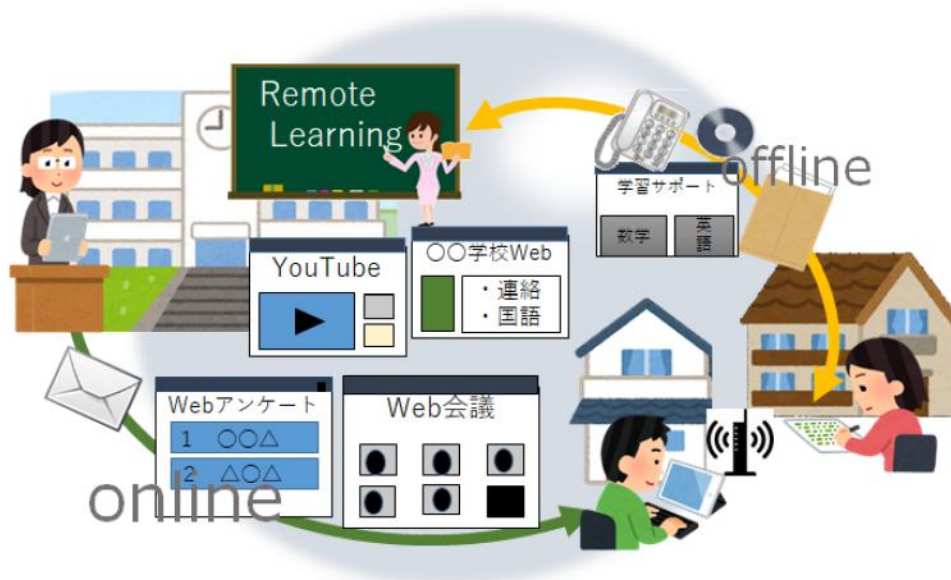


生きる力の育成

- 生きて働く「知識・技能」の習得
- 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成
- 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の涵養

新型コロナウイルス感染症対策に係る

リモート学習応急対応マニュアル



2020.5.14

北海道教育委員会

道教委 健康・体育課 新型コロナウイルス対策ページ

令和2年5月14日 教ICT第9号通知

<http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/htk/corona.htm>

「リモート学習応急対応マニュアル」について

北海道教育委員会では、このたび、リモート学習を進める上で、今できる、すぐ得られる、ハード・ソフト両面での活用方法と補完する手立て、留意点などをマニュアルとして取りまとめました。各学校の創意工夫とご家族、地域ぐるみのサポートにより「学びをとめない」「心が近づく」環境づくりが広がるよう、ご理解、ご協力をお願いします。

